

令和5年度
家庭部門のCO₂排出実態統計調査
結果について（確報値）

令和7年6月

環 境 省

目 次

I	結果の概要	1
1	全国の結果	1
2	地方別の結果	4
3	建て方別の結果	5
4	世帯類型と CO ₂ 排出量	6
5	世帯主年齢と CO ₂ 排出量	6
6	世帯人数と CO ₂ 排出量	7
7	年間世帯収入と CO ₂ 排出量	7
8	CO ₂ 排出量の季節変化	8
9	太陽光発電システム	9
10	二重サッシまたは複層ガラスの窓	10
11	機器の保有・使用状況	13
12	省エネルギー行動の実施状況	20
13	本確報値と 2024 年 10 月に公表した速報値との差異について	21
II	1 人当たりの CO ₂ 排出量・用途別 CO ₂ 排出量等（参考）	22
1	1 人当たりの CO ₂ 排出量（参考）	22
2	用途別 CO ₂ 排出量等（参考）	25

I 結果の概要

1 全国の結果

令和5年度の世帯当たりの年間CO₂排出量（電気、ガス、灯油の合計）は、2.47トンCO₂となった。各エネルギー種の内訳は電気が67.6%、都市ガスが14.6%、LPガスが5.7%、灯油が12.1%となった。

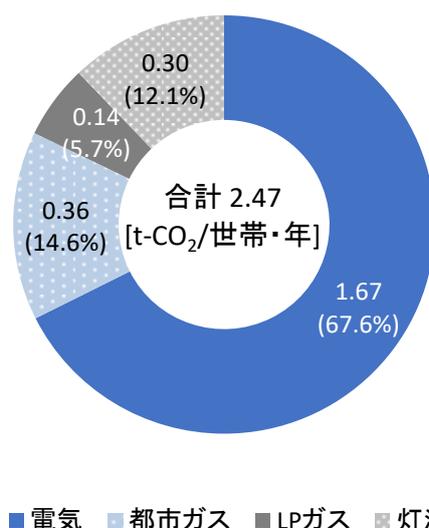


図1-1 世帯当たり年間エネルギー種別CO₂排出量・構成比（全国）

（注）調査の対象期間は令和5年4月～令和6年3月の1年間である。

世帯当たりの年間エネルギー消費量、支払金額、CO₂排出量は表1のとおり。

表1 世帯当たりの年間エネルギー消費量・支払金額・CO₂排出量（全国）

エネルギー種	エネルギー消費量 (固有単位)	支払金額 (万円)	エネルギー消費量 (GJ)	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)
電気	3,911 kWh	11.05	14.08	1.67
都市ガス	177 m ³	3.02	7.06	0.36
LPガス	23 m ³	2.02	2.32	0.14
灯油	119 L	1.33	4.33	0.30
4種計		17.42	27.80	2.47

（注1）都市ガスはエネルギー消費量（熱量）を1m³=39.96MJでエネルギー消費量（固有単位）に換算。

（注2）電気は二次エネルギー換算（1kWh=3.6MJ）である。ただし、太陽光発電システム等の自家発電による電気を含まない。

（注3）各エネルギー種を使用していない世帯を含む平均値である。

世帯当たりの年間 CO₂ 排出量は前年度比▲4.6%、エネルギー消費量は同▲3.7%
 となった。

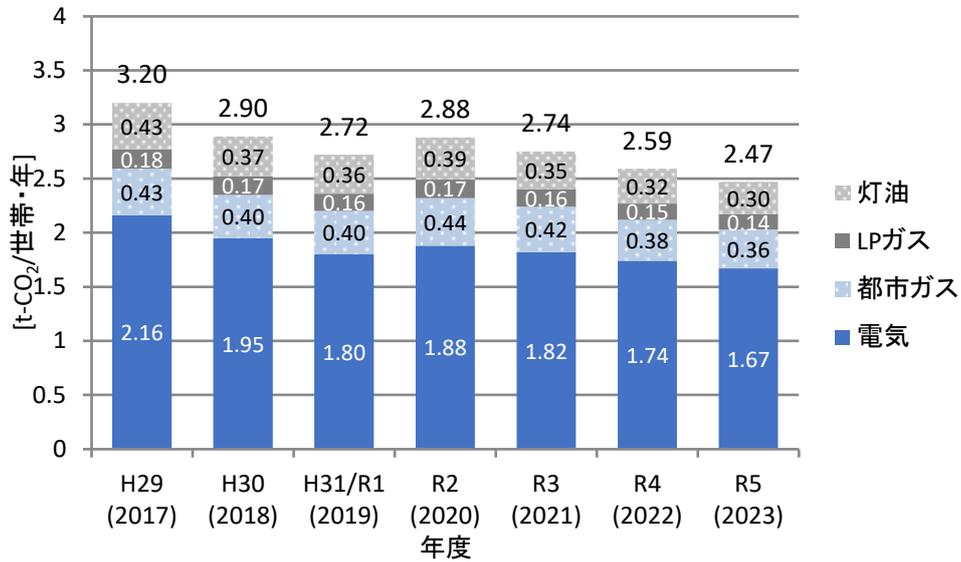


図 1 - 2 世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量の推移 (全国)

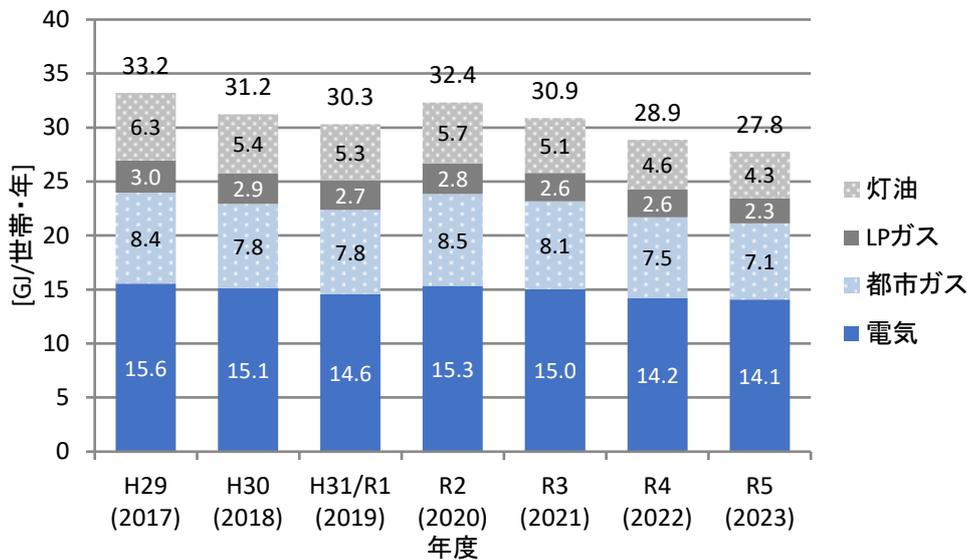


図 1 - 3 世帯当たり年間エネルギー種別消費量の推移 (全国)

世帯当たりの年間支払金額（電気、ガス、灯油の合計）は、前年度比▲14.4%の17.4万円となった。

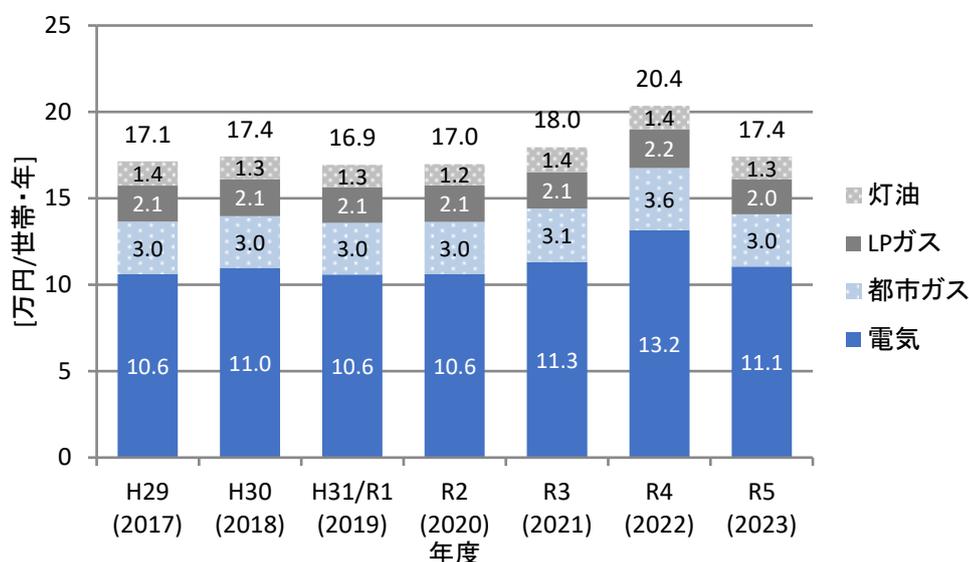


図1-4 世帯当たり年間エネルギー種別支払金額の推移 (全国)

エネルギー消費量当たりの支払金額（単価）は、前年度比▲11.1%の6.27円/MJとなった。

表2 エネルギー種別単価の推移 (全国)

エネルギー種	H29 (2017)	H30 (2018)	H31/R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
電気	6.82	7.26	7.27	6.93	7.52	9.25	7.85
都市ガス	3.61	3.83	3.83	3.52	3.83	4.83	4.28
LPガス	7.01	7.48	7.63	7.53	8.02	8.68	8.71
灯油	2.24	2.43	2.46	2.14	2.83	2.98	3.07
4種総合	5.16	5.57	5.58	5.25	5.82	7.05	6.27

(注) 単位は円/MJ。図1-3と図1-4から作成。

2 地方別の結果

地方別の世帯当たりの年間 CO₂ 排出量は以下のとおり。

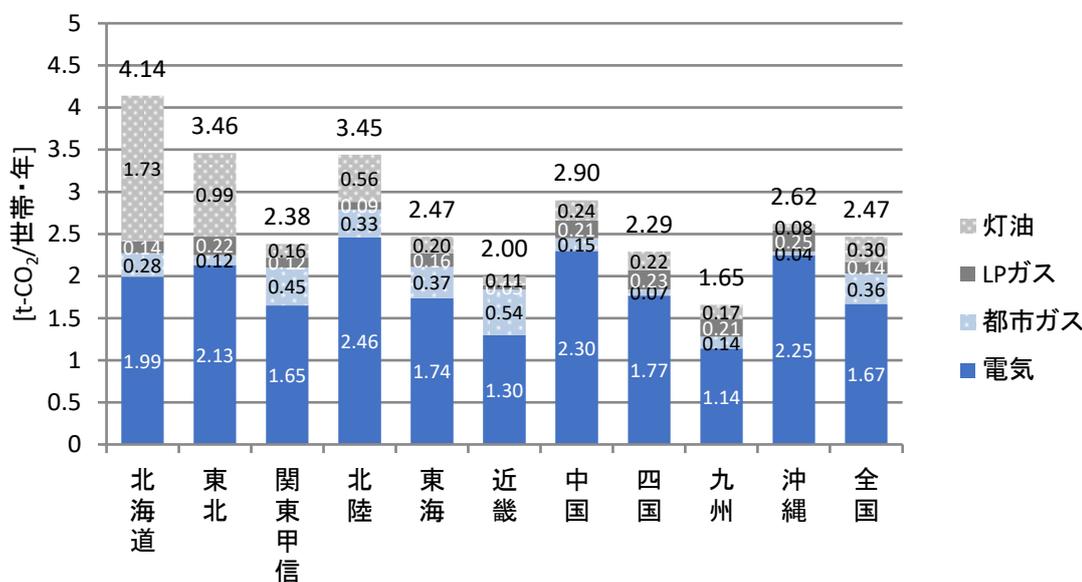


図 2 - 1 地方別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

地方別の世帯当たりの年間エネルギー消費量は以下のとおり。なお、地方別の傾向が CO₂ 排出量と異なるのは、主に電気の CO₂ 排出係数¹の違いによると考えられる。

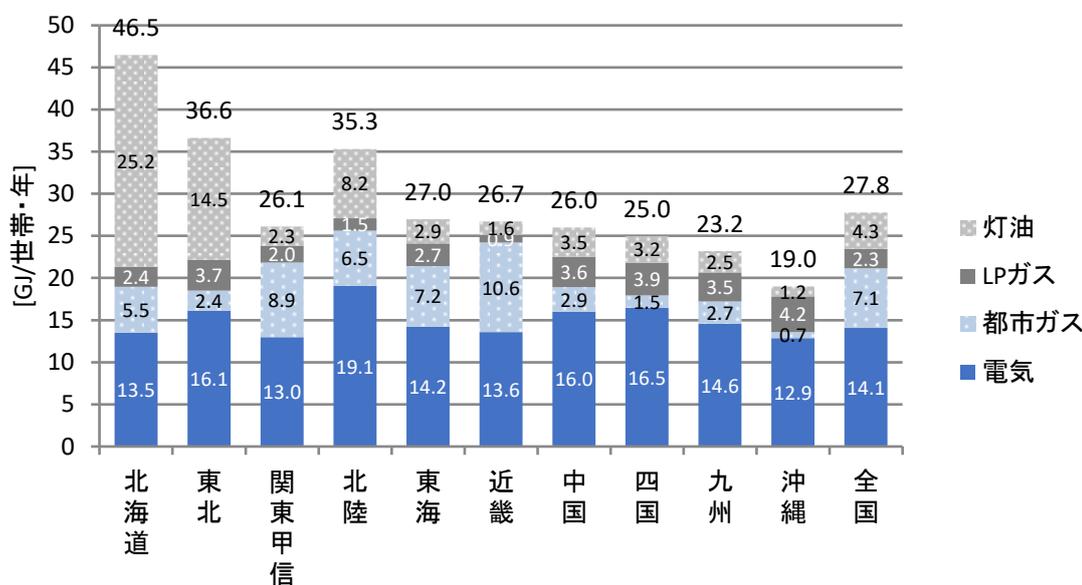


図 2 - 2 地方別世帯当たり年間エネルギー種別消費量

¹ 電気の CO₂ 排出係数については「調査について」の表 7 を参照のこと。

3 建て方別の結果

建て方別に CO₂ 排出量を比較すると、戸建住宅の世帯では集合住宅の世帯の約 1.8 倍という結果となった。

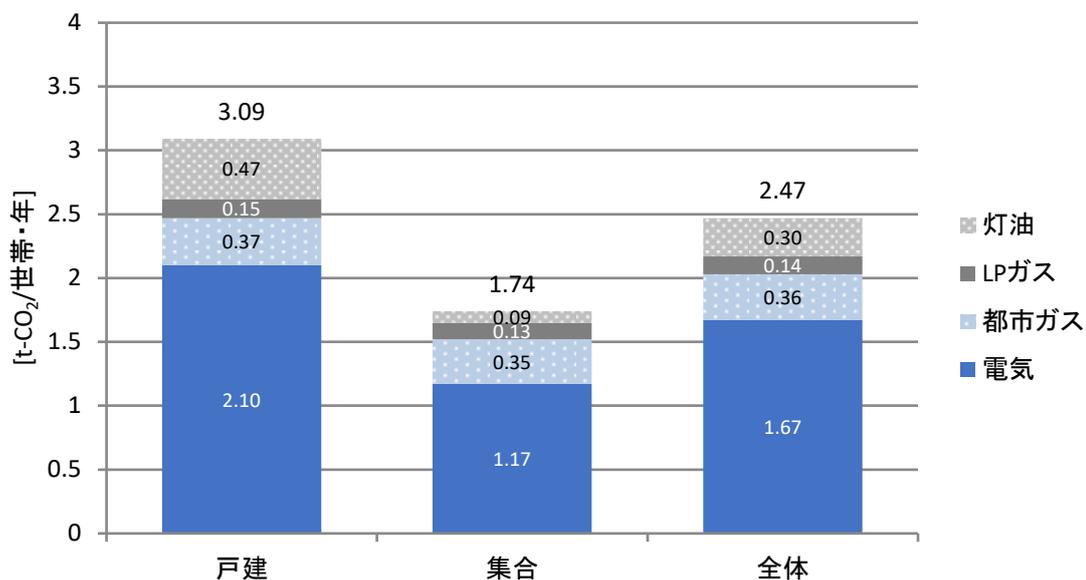


図 3-1 建て方別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

戸建住宅の世帯の年間エネルギー消費量は、集合住宅の世帯の約 1.7 倍という結果となった。

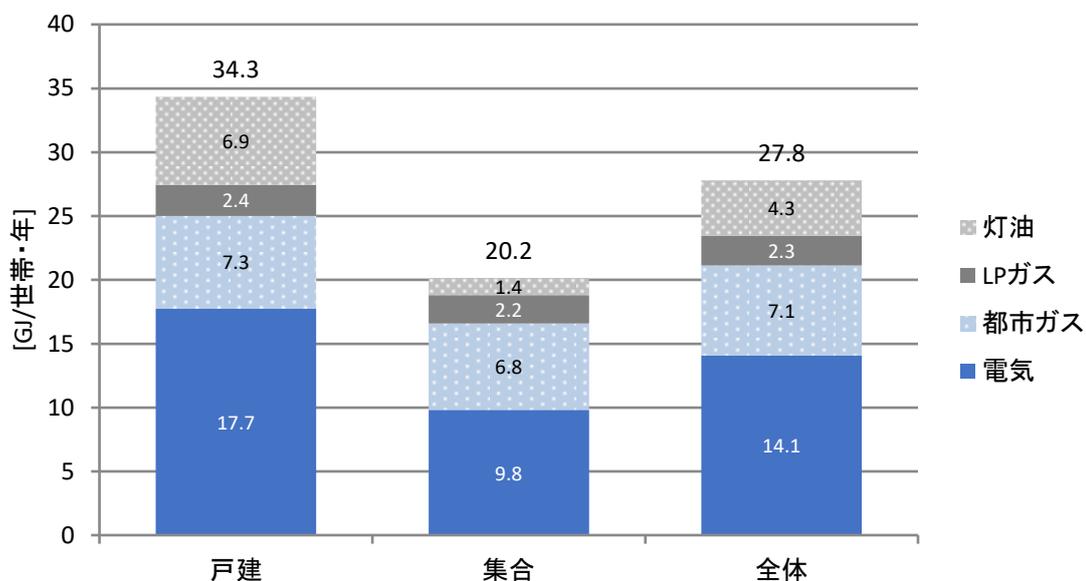


図 3-2 建て方別世帯当たり年間エネルギー種別消費量

4 世帯類型と CO₂ 排出量

世帯類型別の CO₂ 排出量を比較すると、単身、夫婦、夫婦と子、いずれにおいても若中年世帯の排出量に比べ、高齢世帯の方がやや多い傾向が見られた。

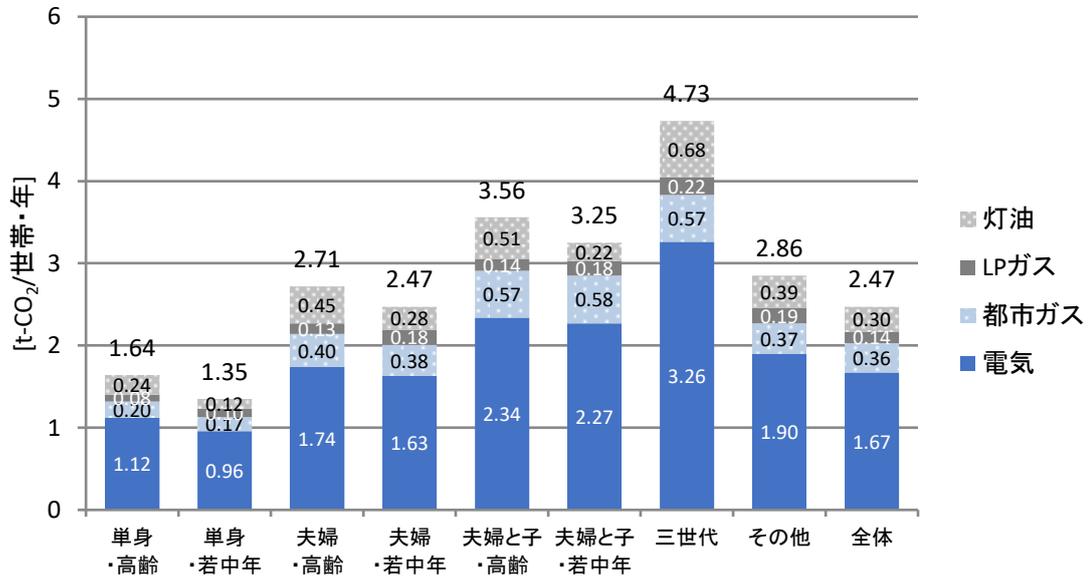


図4 世帯類型別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

(注) 世帯類型の定義については「調査について」の表10を参照のこと。

5 世帯主年齢と CO₂ 排出量

世帯主年齢別の CO₂ 排出量を比較すると、世帯主年齢が39歳以下の世帯を除き、排出量の差は小さい結果となった。

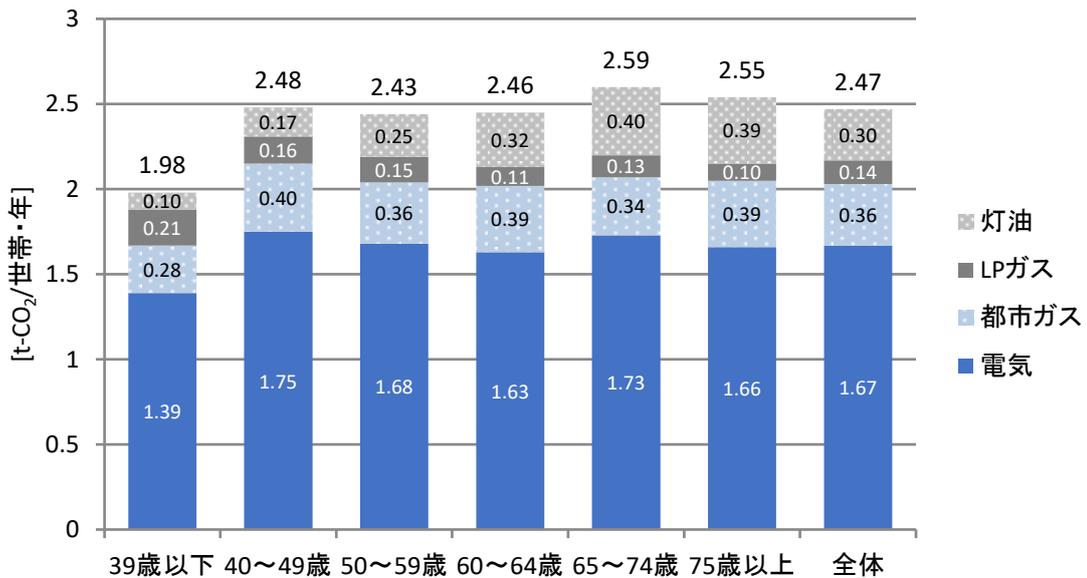


図5 世帯主年齢別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

6 世帯人数と CO₂ 排出量

世帯人数別の CO₂ 排出量を比較すると、世帯人数の増加に伴い排出量が増加する傾向が見られた。

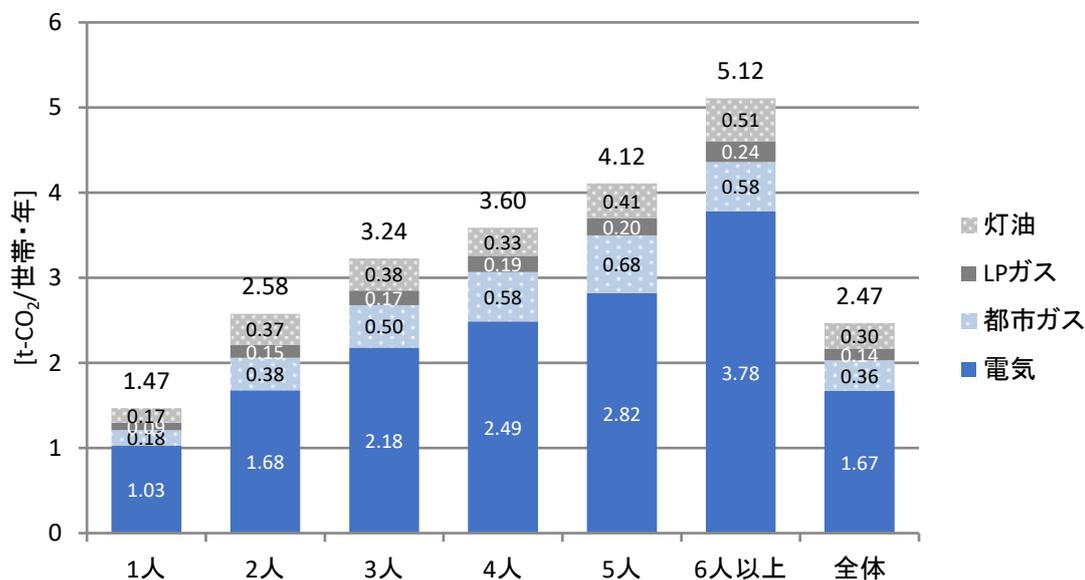


図6 世帯人数別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

7 年間世帯収入と CO₂ 排出量

年間世帯収入別に CO₂ 排出量を比較すると、年間世帯収入の増加に伴い排出量が増加する傾向が見られた。

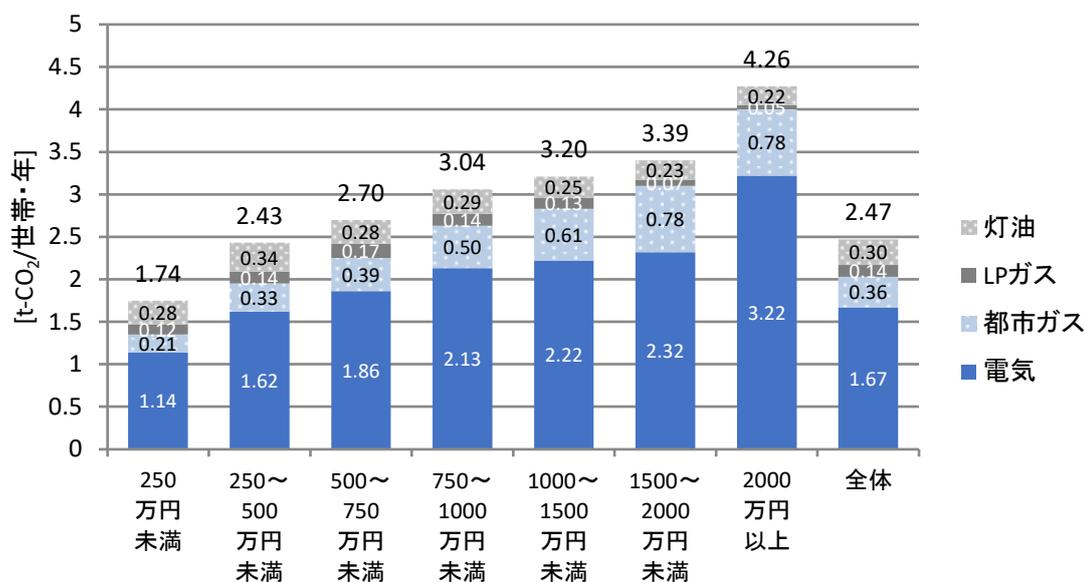


図7 年間世帯収入別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

8 CO₂排出量の季節変化

CO₂排出量を月別に比較すると、冬季の排出量が多い結果となった。

1月が最大となり、12～3月の排出量は年間排出量の約45%を占めた。

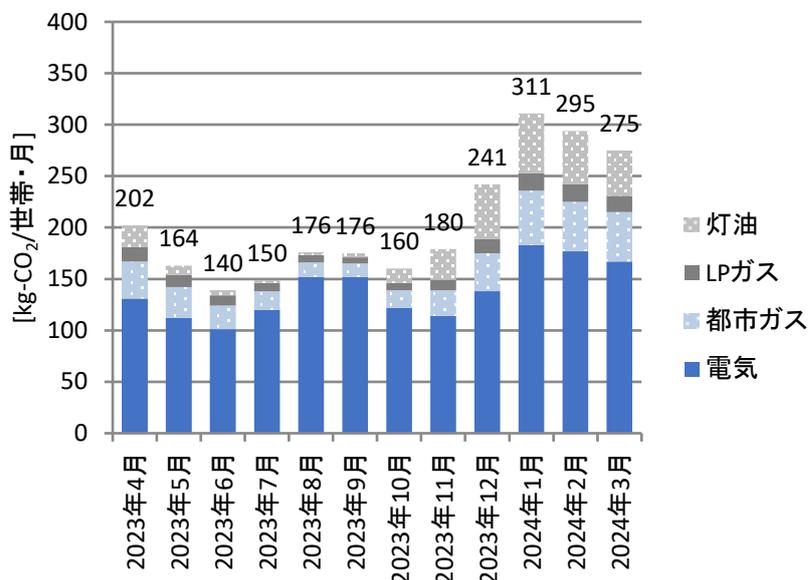


図8-1 世帯当たり月別エネルギー種別CO₂排出量

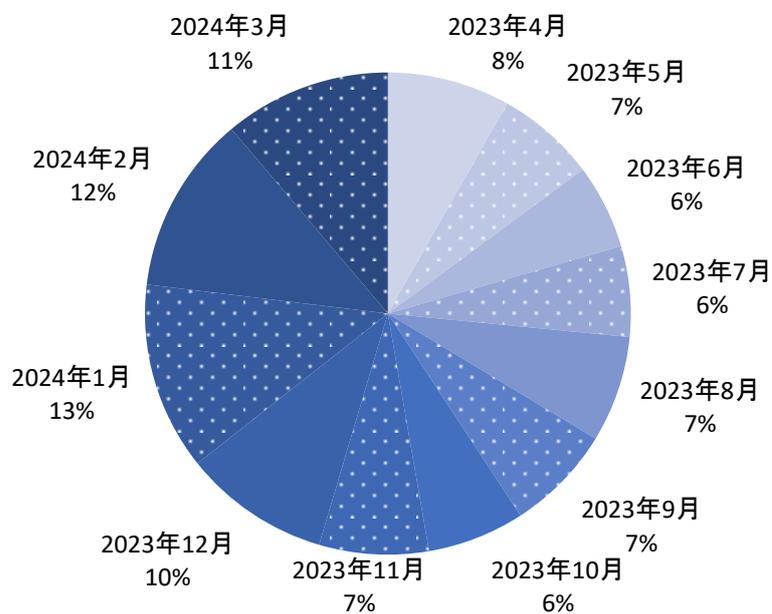


図8-2 世帯当たり月別CO₂排出構成比

9 太陽光発電システム

太陽光発電システムを使用している世帯の割合は、戸建住宅で 11.7%、集合住宅で 0.0%、全体では 6.3% となった。

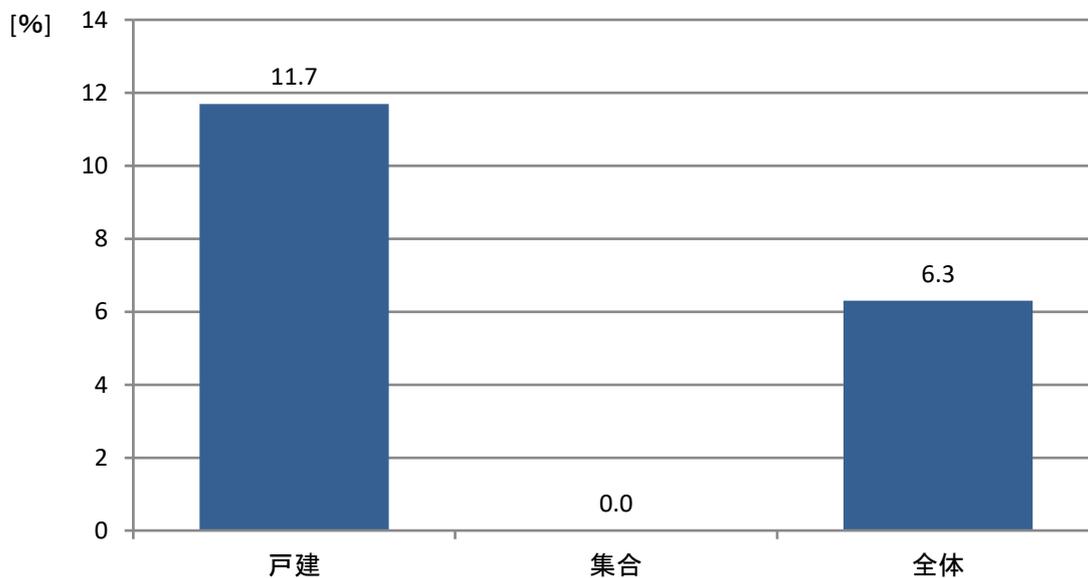


図 9 - 1 建て方別太陽光発電システムの使用率

太陽光発電システムの使用ありの世帯（戸建住宅）の年間 CO₂ 排出量は 2.79 トン CO₂、使用なしの世帯は 3.13 トン CO₂ となった。

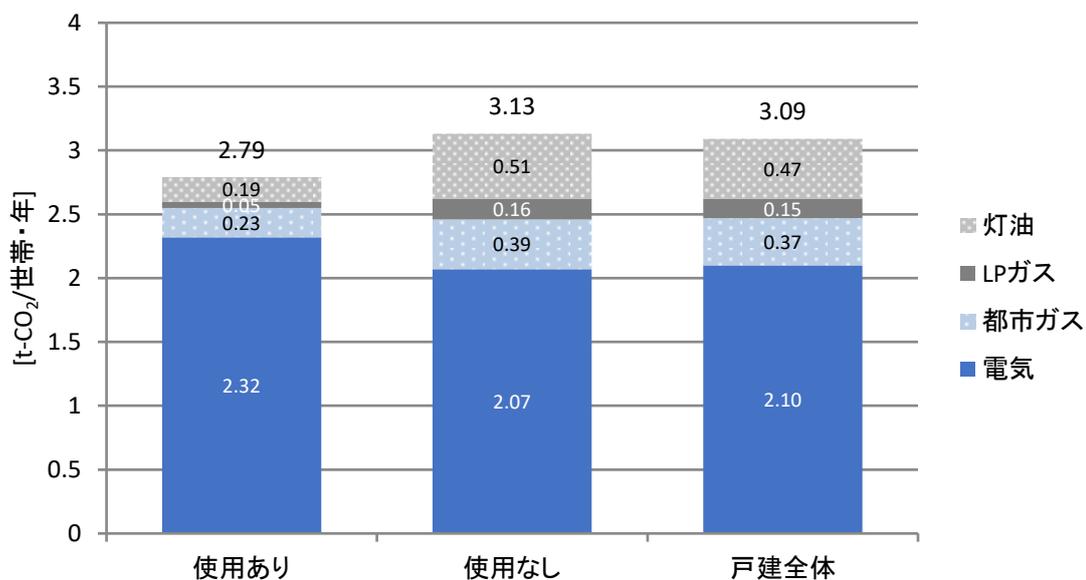


図 9 - 2 太陽光発電システム使用の有無別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量（戸建）

10 二重サッシまたは複層ガラスの窓

二重サッシまたは複層ガラスが全ての窓にある世帯は24%、一部の窓にある世帯は16%となった。

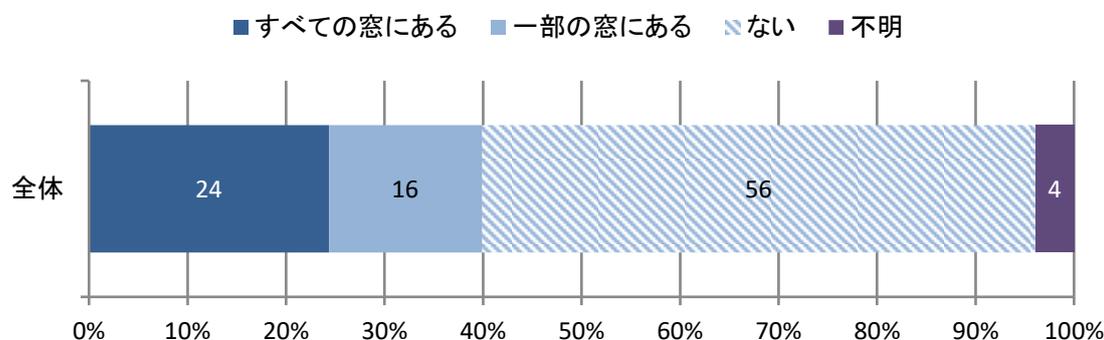


図 10-1 二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

二重サッシまたは複層ガラスの窓の普及率が比較的高いのは、気候が寒冷的な地方（北海道、東北、北陸）の世帯、建築時期が近年である住宅の世帯、年間世帯収入が高い世帯、延べ床面積の大きい世帯であった。

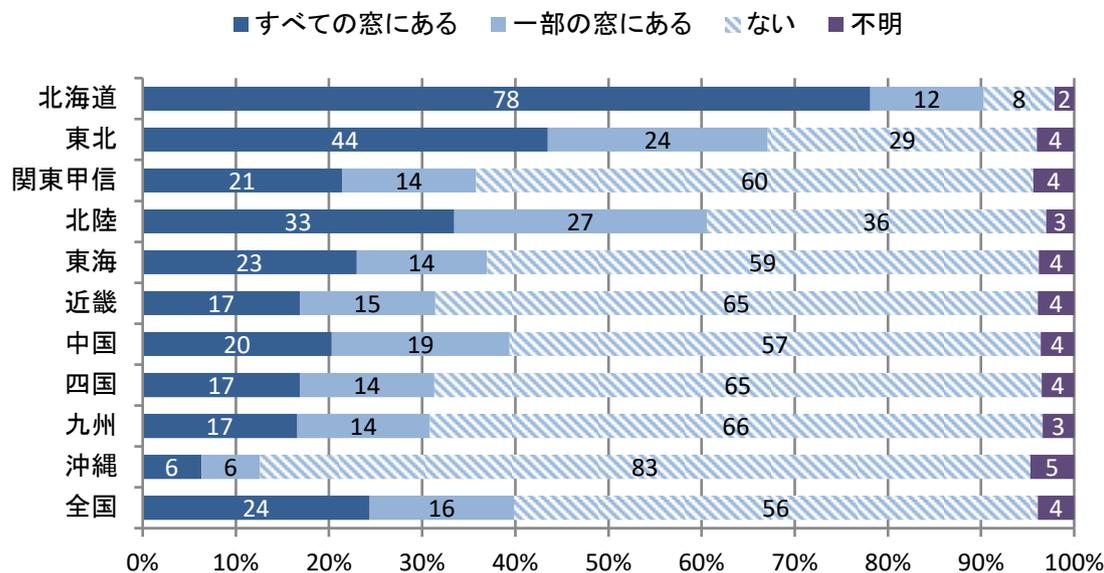


図 10-2 地方別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

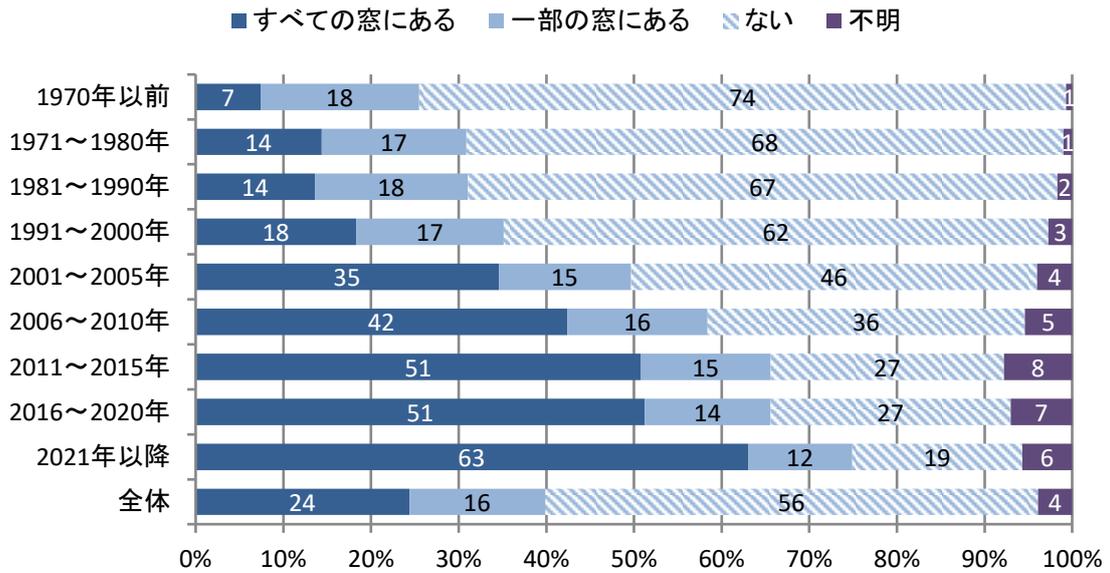


図 10-3 建築時期別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

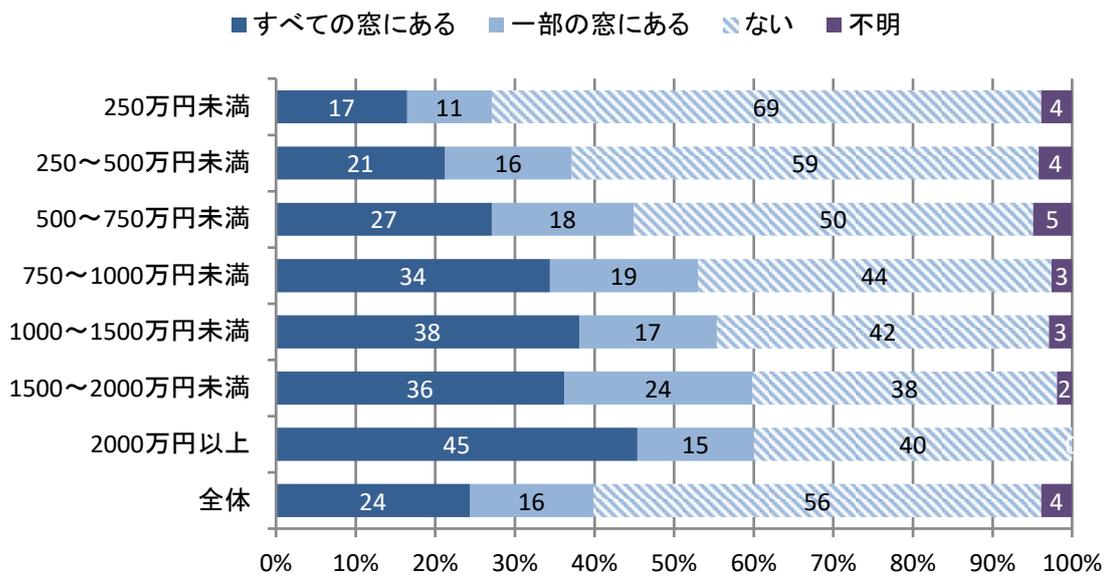


図 10-4 年間世帯収入別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

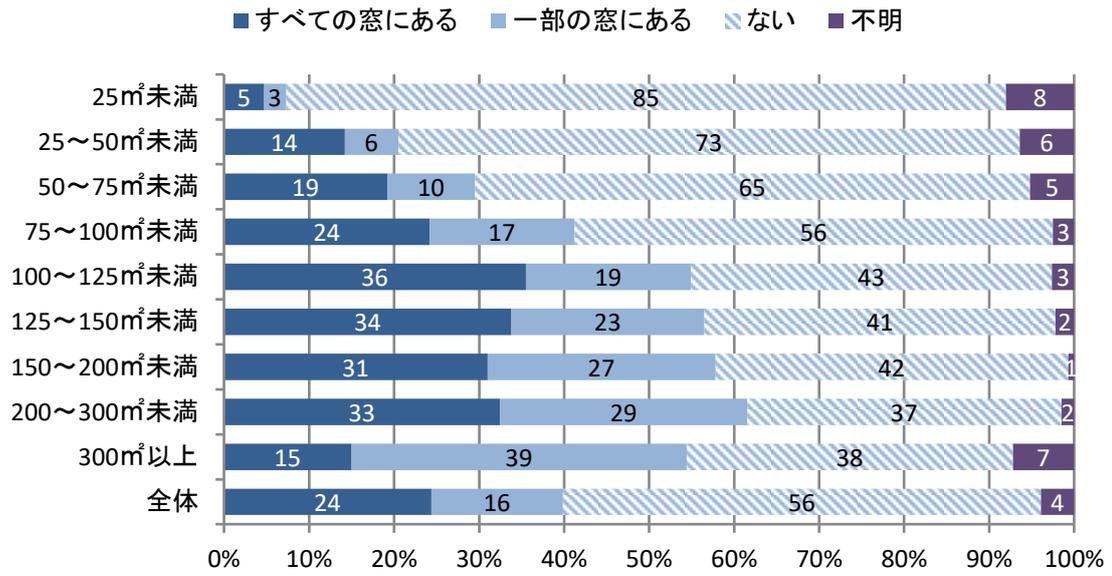


図 10- 5 延べ床面積別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

1.1 機器の保有・使用状況

(1) 冷蔵庫

冷蔵庫の使用台数については、83%の世帯が1台使用、14%の世帯が2台使用となった。また、高齢世帯の方が2台以上冷蔵庫を使用している世帯の割合が高かった。

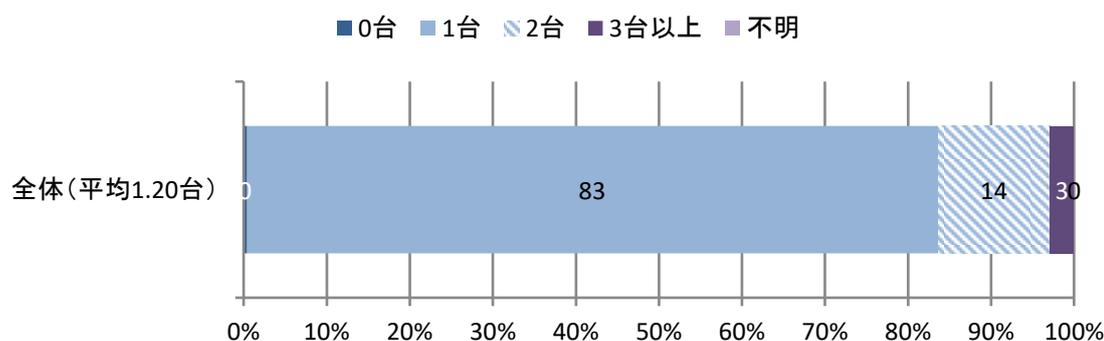


図 11-1 冷蔵庫の使用台数

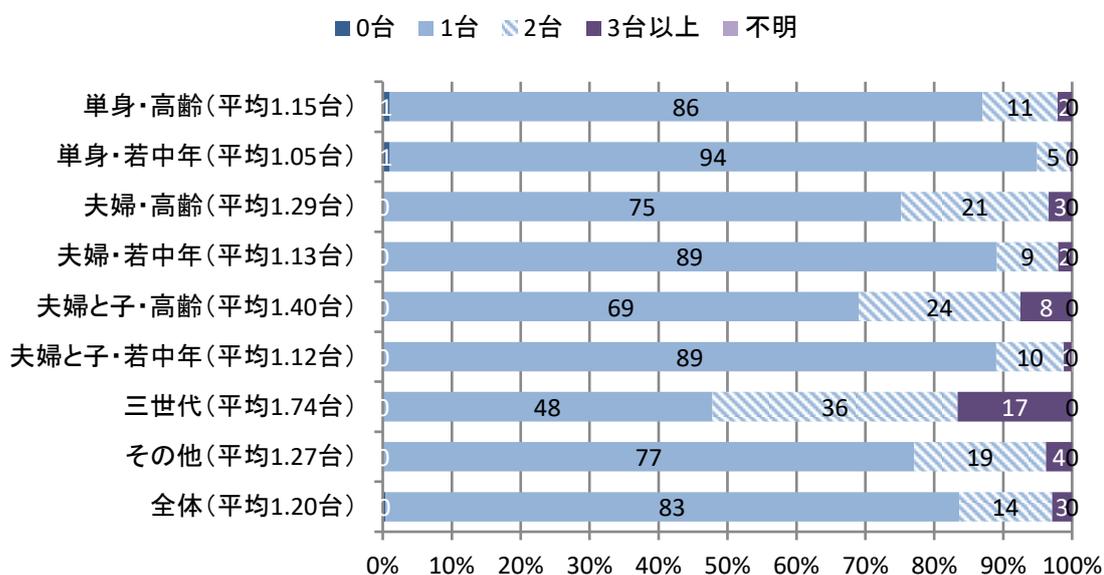


図 11-2 世帯類型別冷蔵庫の使用台数

製造時期が2005年以前の冷蔵庫を使用している割合が比較的高いのは、単身・高齢世帯であった。単身世帯について詳しくみると、高齢の世帯ほど2005年以前の冷蔵庫を使用している割合が高かった。

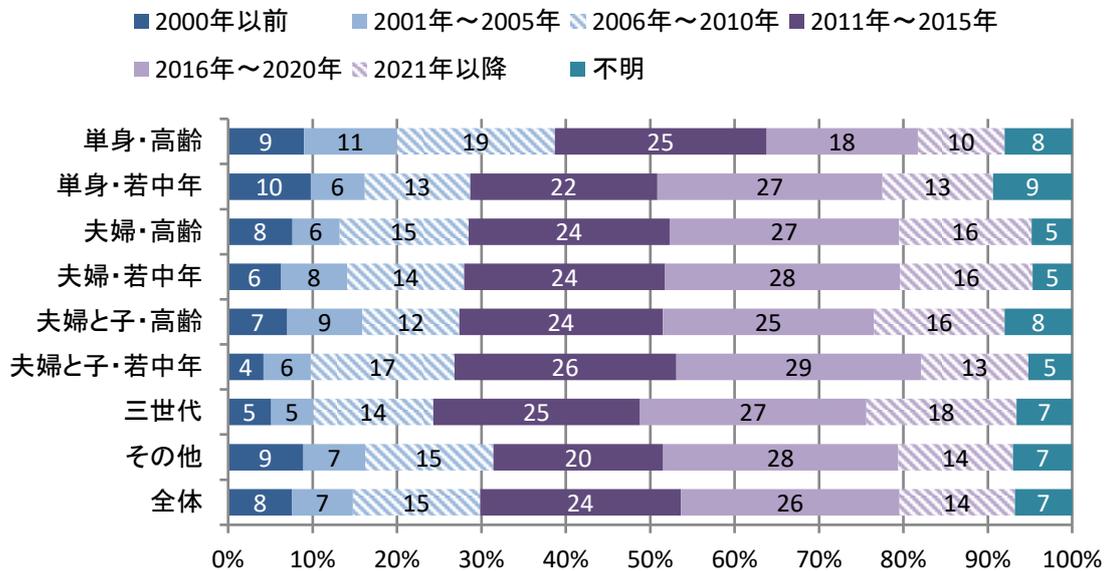


図 11-3 世帯類型別冷蔵庫（1台目）の製造時期

(注) 1台目とは、複数台使用している世帯の場合は、最も内容積の大きい冷蔵庫をいう。

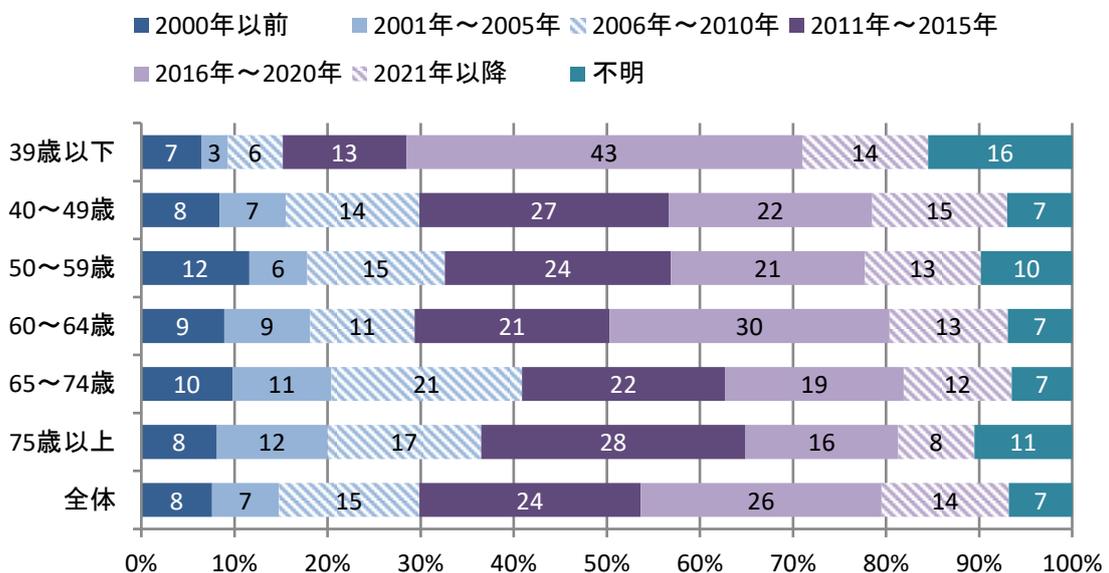


図 11-4 世帯主年齢別冷蔵庫（1台目）の製造時期（単身世帯）

(2) エアコン（冷房）

エアコン（冷房）の使用台数は全国平均 2.28 台となった。

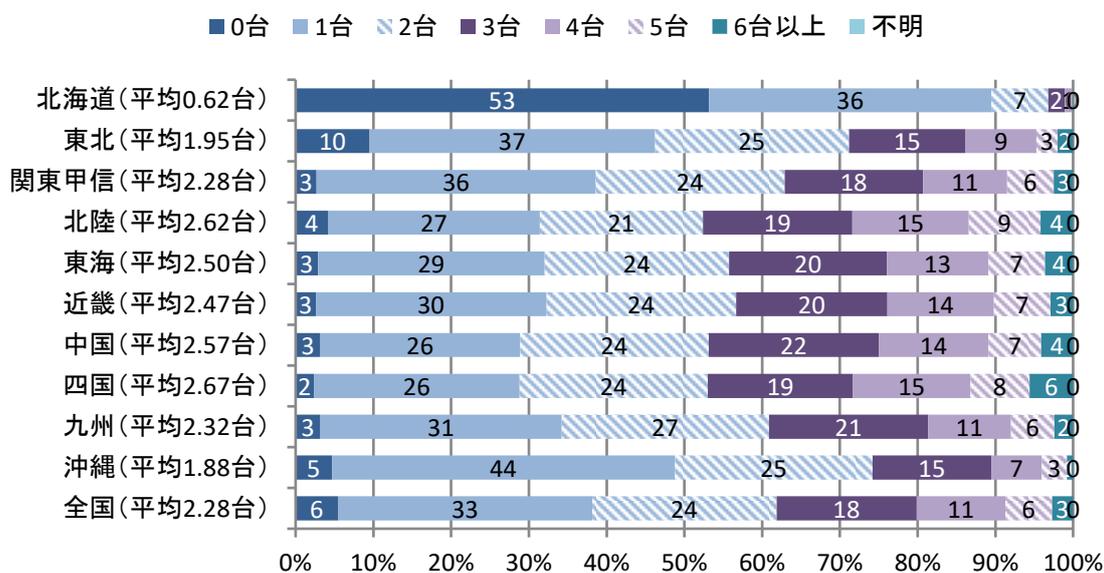


図 11-5 地方別エアコンの使用台数

エアコン（1台目）の冷房時の設定温度は、平均 26.8℃となった。

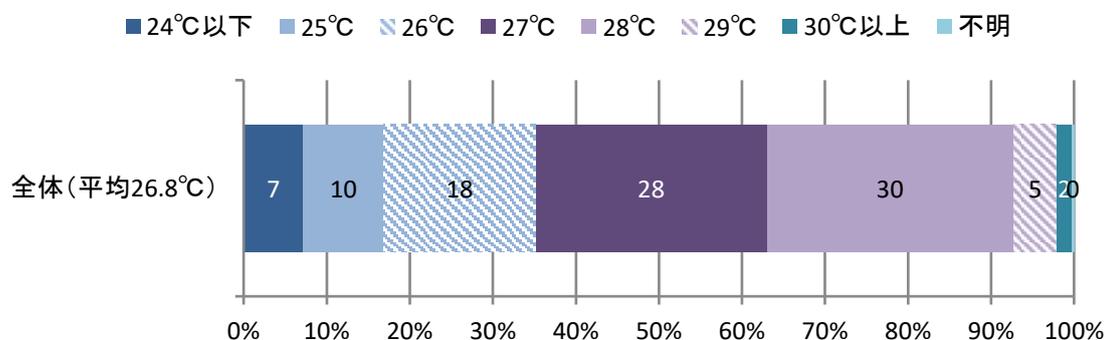


図 11-6 エアコン（1台目）の冷房時の設定温度

(注) 1台目とは、複数台使用している世帯の場合は、夏に最もよく使うエアコンをいう。

(3) 暖房機器

エアコン（電気）を最もよく使う世帯は、全国で39%となった。

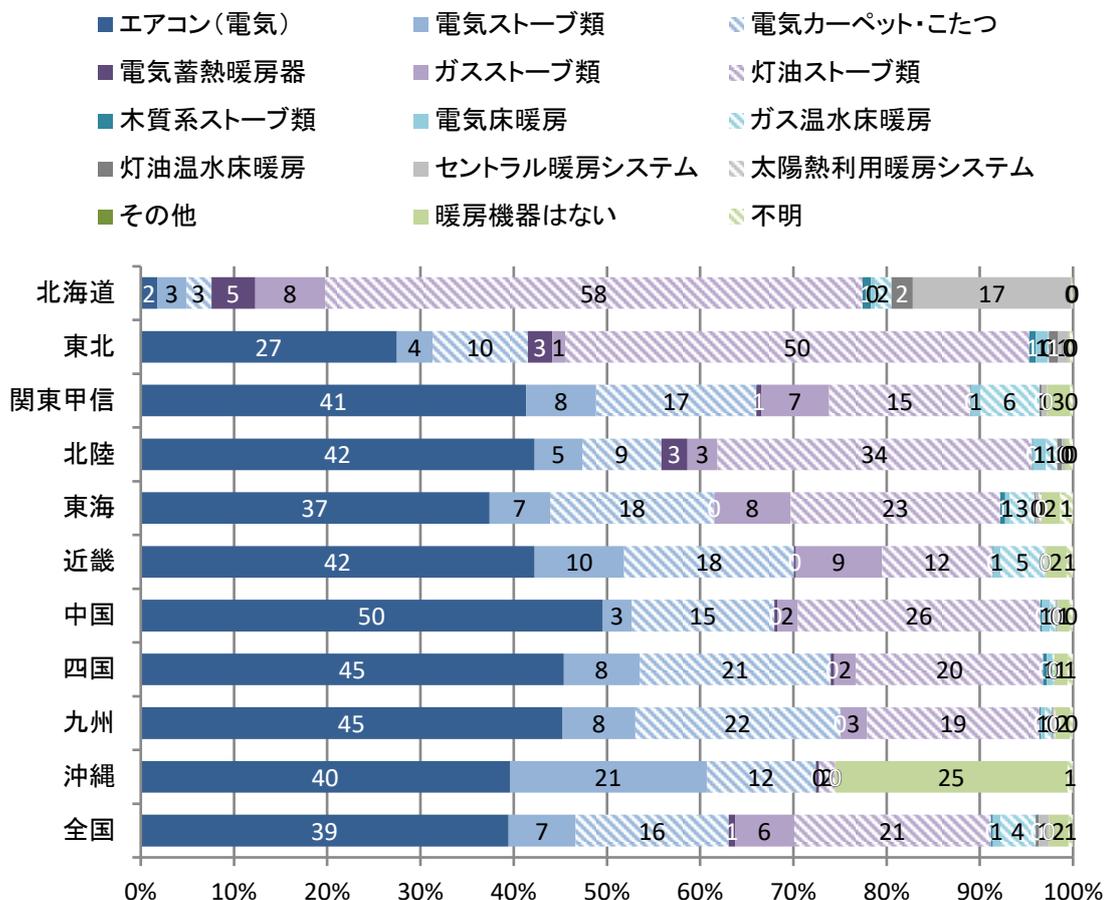


図 11-7 地方別最もよく使う暖房機器

最もよく使う暖房機器がエアコン（電気）の世帯の設定温度は、平均 22.9℃となった。

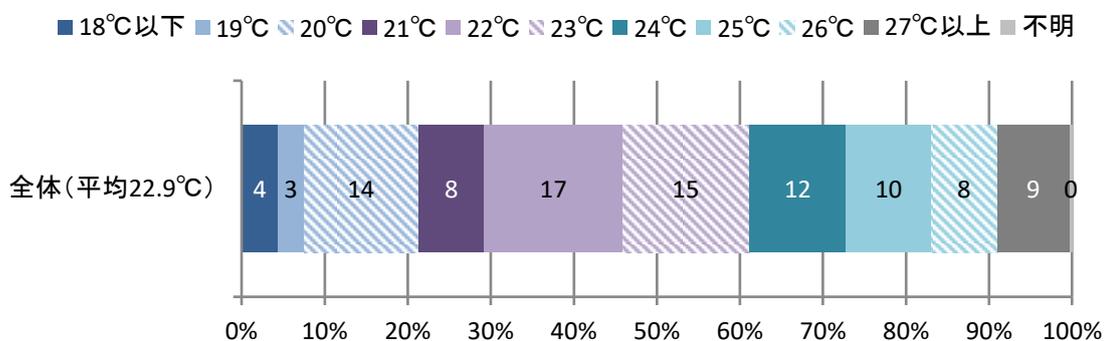


図 11-8 最もよく使う暖房機器（エアコン（電気））の設定温度

(4) 照明

LED 照明を使用している世帯（他照明との併用を含む。）は、全体で 76% となった。

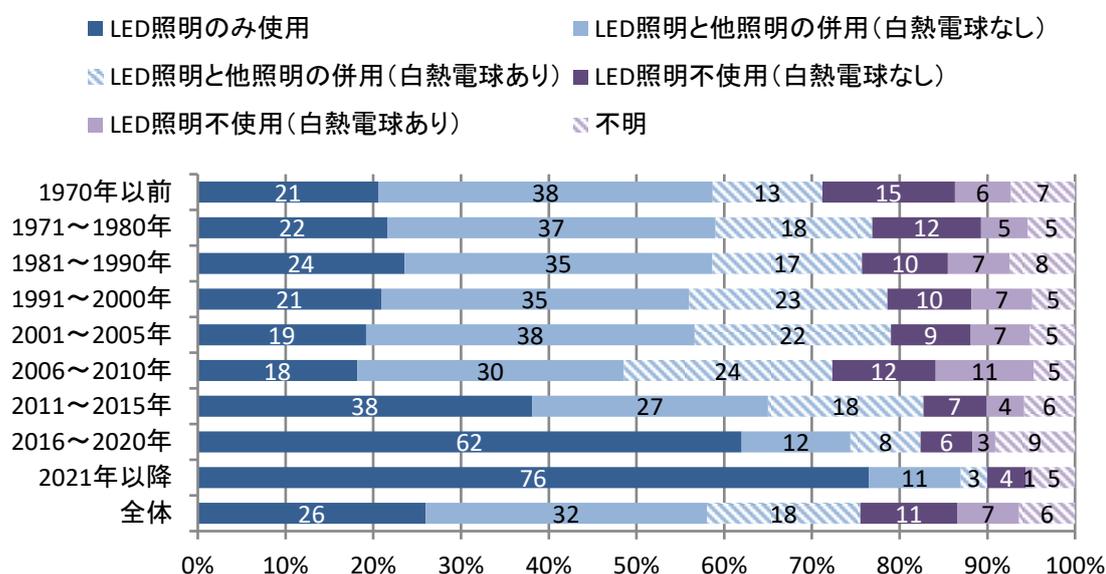


図 11-9 建築時期別使用している照明の種類（住宅全体）

全ての世帯類型において、居間での LED 照明の使用率が他の照明に比べて高かった。

居間で LED 照明の使用率が比較的高いのは、年間世帯収入の高い世帯、建築時期が 2011 年以降の住宅の世帯、持ち家・分譲の住宅の世帯であった。

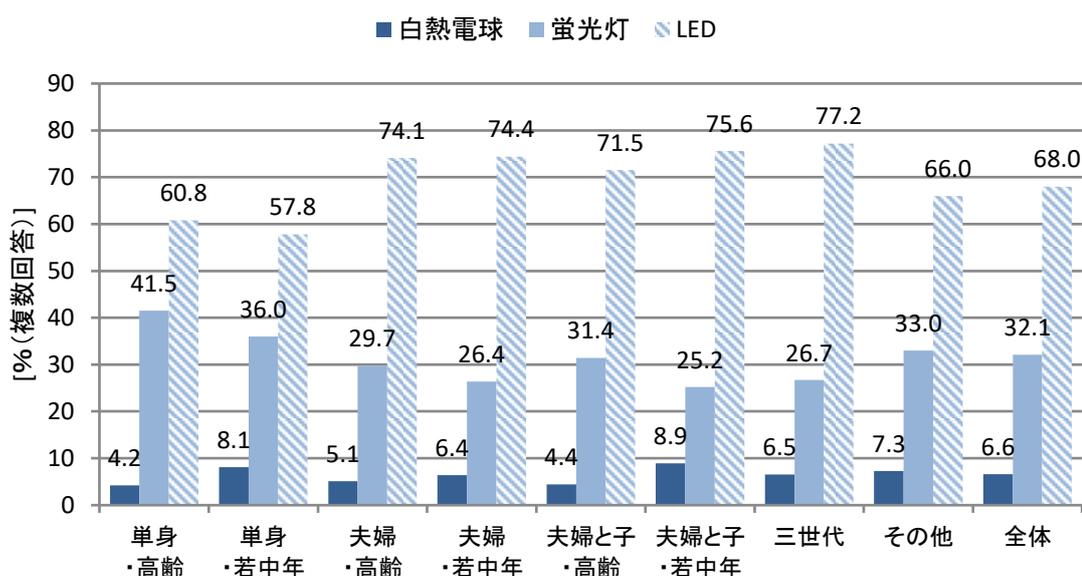


図 11-10 世帯類型別使用している照明の種類（居間）

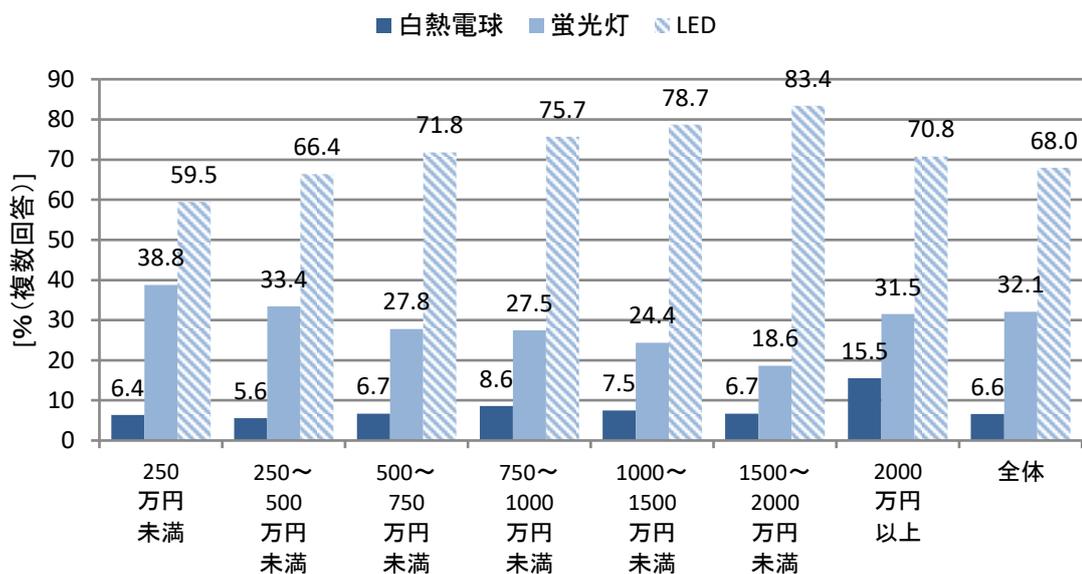


図 11-11 年間世帯収入別使用している照明の種類（居間）

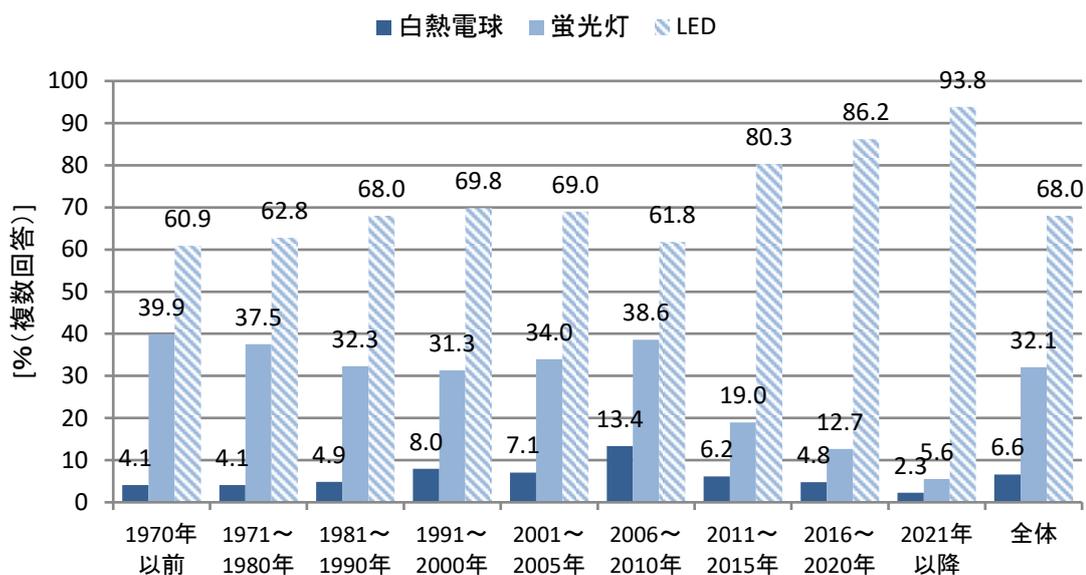


図 11-12 建築時期別使用している照明の種類（居間）

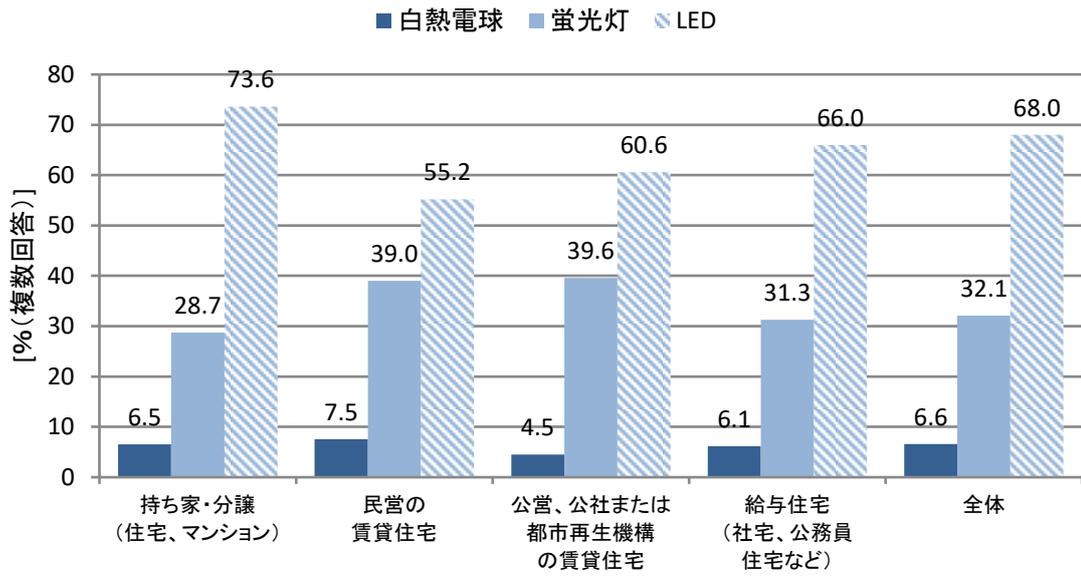


図 11-13 住宅の所有関係別使用している照明の種類 (居間)

1 2 省エネルギー行動の実施状況

省エネルギー行動について、項目別実施状況は以下のとおり。

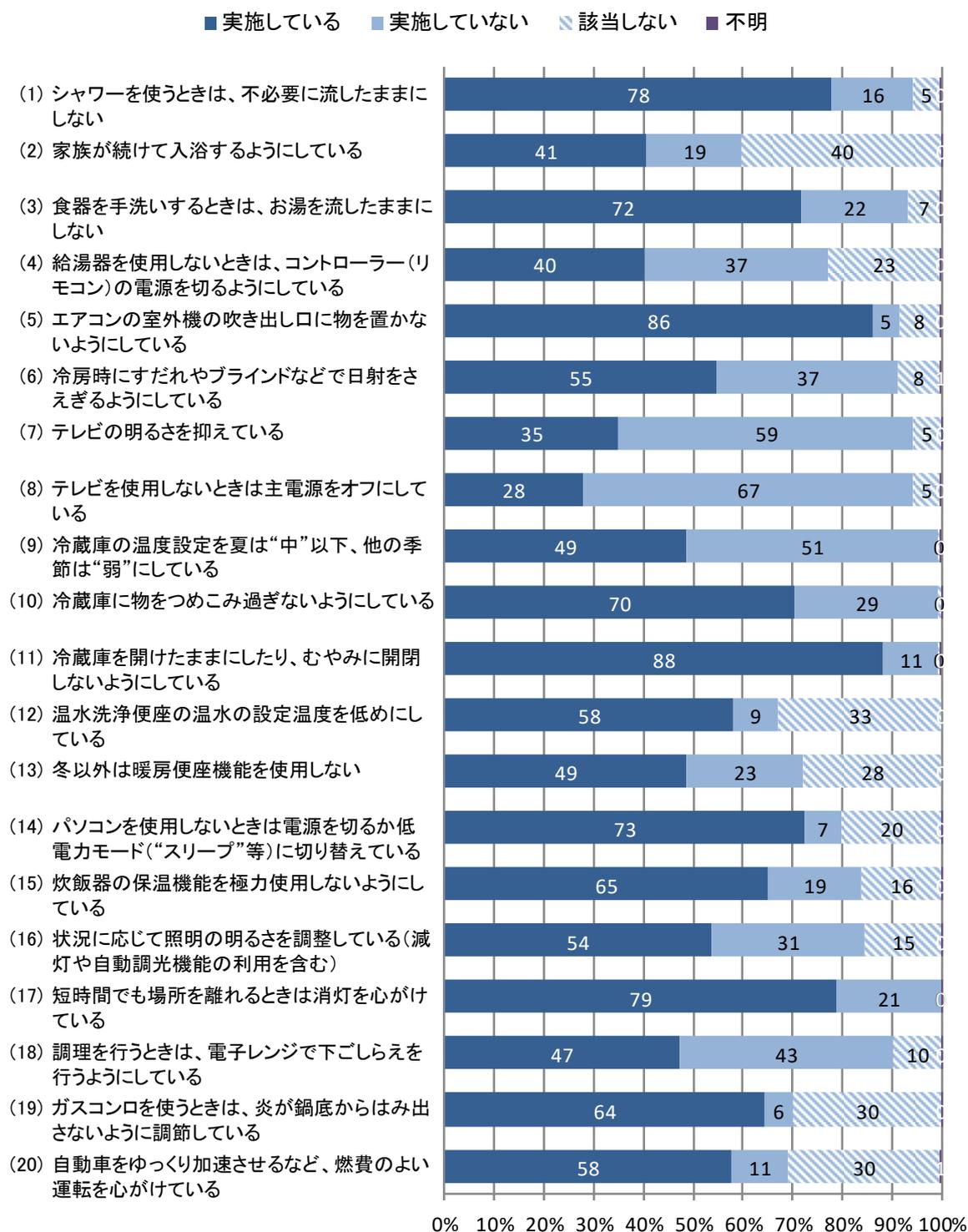


図 12-1 省エネルギー行動実施状況

1.3 本確報値と2024年10月に公表した速報値との差異について

今回取りまとめた確報値と速報値（2024年10月28日公表）で生じた差異は、速報値公表以降に当該年度（令和5年度）の電気のCO₂排出係数が利用可能となり、これを適用したために生じたものである。

表 13-1 速報値との差異（他人から供給された電気の使用に伴うCO₂排出係数）

小売電気事業者名	変更前（速報値）	変更後（確報値）	変化率 (R5/R4)
	令和4年度 基礎排出係数 [kg-CO ₂ /kWh]	令和5年度 未調整排出係数 [kg-CO ₂ /kWh]	
北海道電力	0.533	0.553	+4%
東北電力	0.477	0.474	-1%
東京電力エナジーパートナー	0.457	0.475	+4%
北陸電力	0.487	0.462	-5%
中部電力ミライズ	0.433	0.439	+1%
関西電力	0.360	0.318	-12%
中国電力	0.537	0.521	-3%
四国電力	0.370	0.380	+3%
九州電力	0.407	0.253	-38%
沖縄電力	0.710	0.669	-6%
その他	(各小売電気事業者の基礎排出係数)	(各小売電気事業者の未調整排出係数) それぞれ更新	-

（出典）令和4年度基礎排出係数：環境省・経済産業省「電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量算定用）－令和4年度実績－」2023年12月22日

令和5年度未調整排出係数：環境省・経済産業省「電気事業者別排出係数（電気事業者の未調整排出量算定用）－令和5年度実績－」2025年3月18日

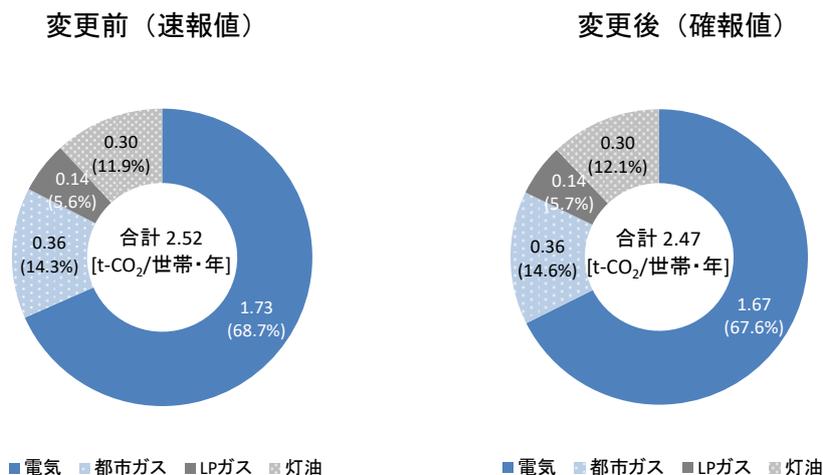


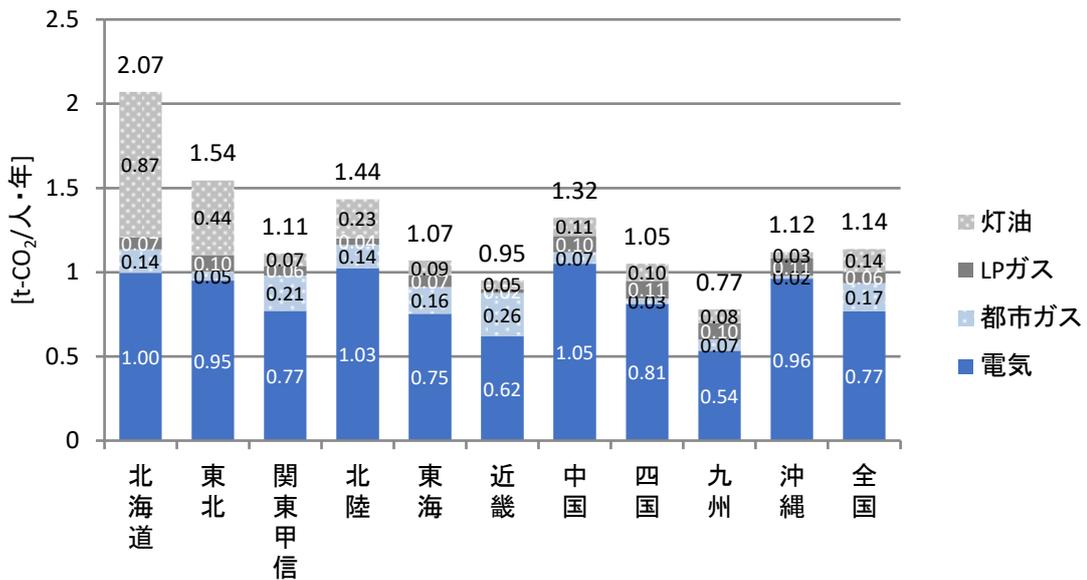
図 13-1 主な結果に関する速報値との差異
(世帯当たり年間エネルギー種別CO₂排出量・構成比 (全国))

II 1人当たりのCO₂排出量・用途別CO₂排出量等（参考）

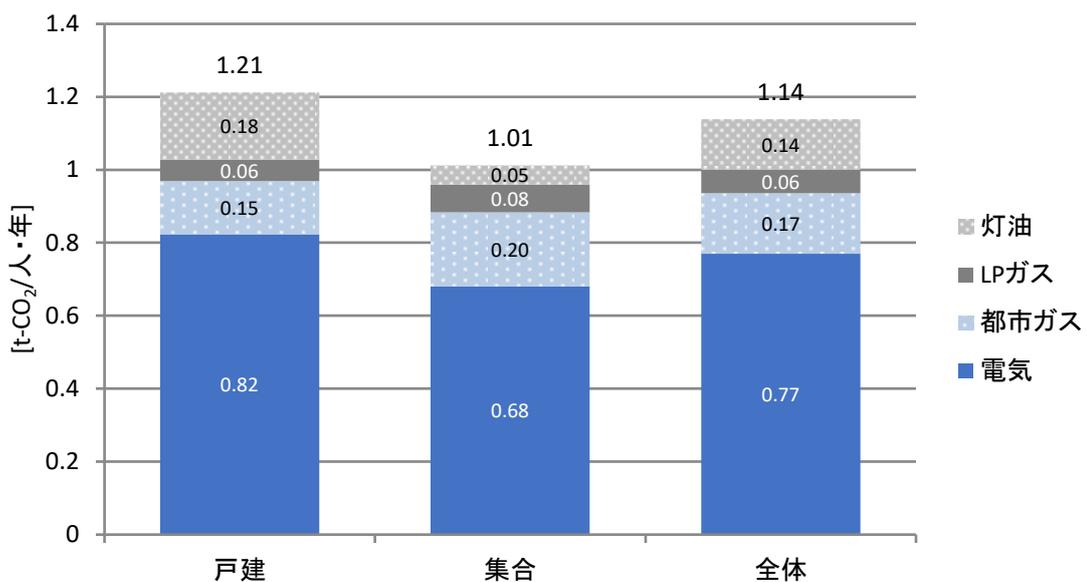
1 1人当たりのCO₂排出量（参考）

1人当たりCO₂排出量は、温室効果ガス排出量の実態把握の観点から重要であるが、統計値に基づく加工データであり、統計値とは区別する必要があることから、参考資料とした。

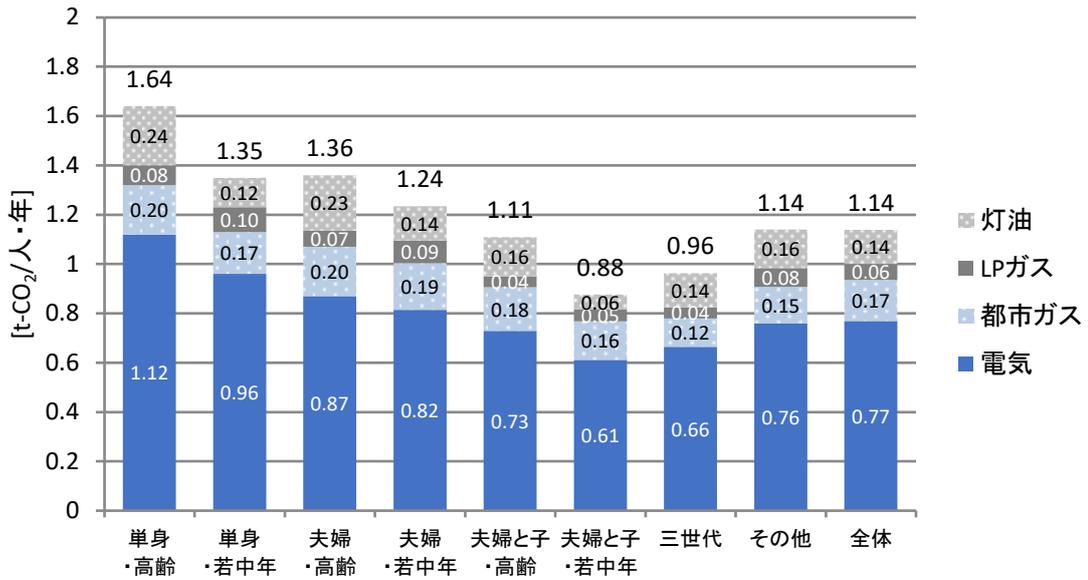
1人当たりCO₂排出量は、世帯当たりのCO₂排出量を平均世帯人数で除して算出した。



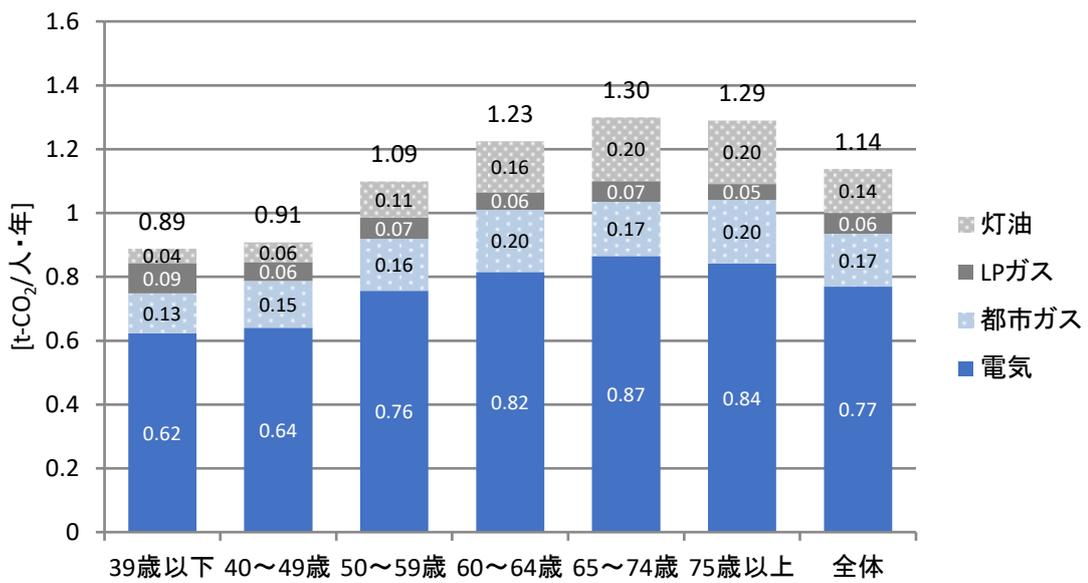
参考図 1 - 1 地方別1人当たり年間エネルギー種別CO₂排出量



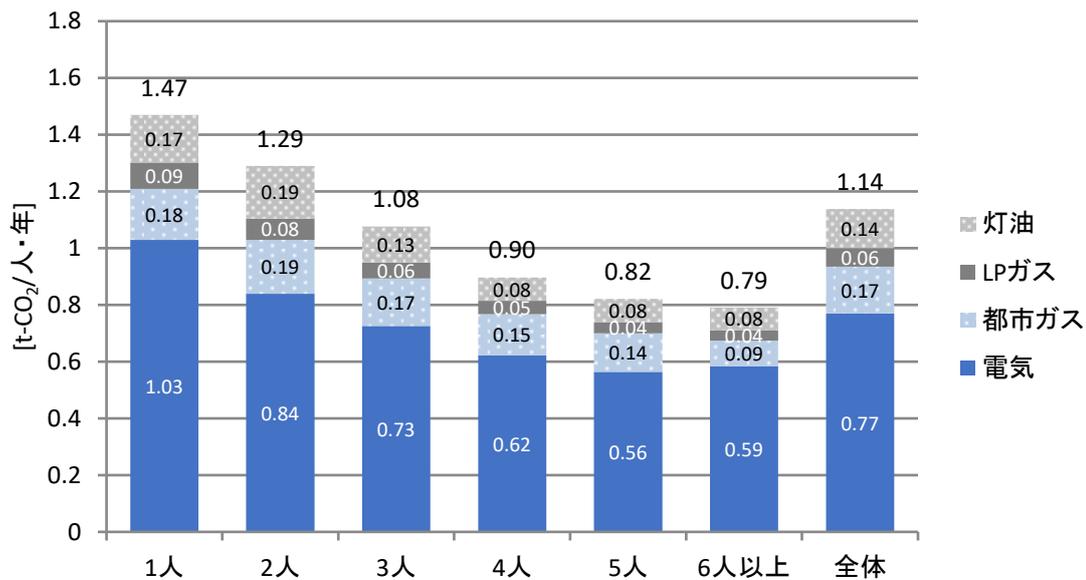
参考図 1 - 2 建て方別1人当たり年間エネルギー種別CO₂排出量



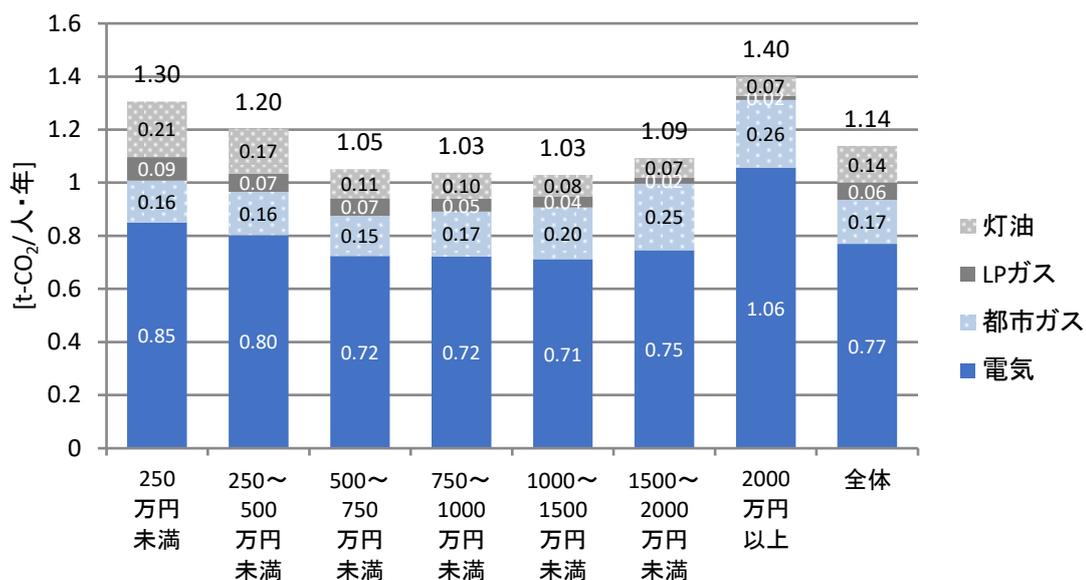
参考図 1 - 3 世帯類型別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量



参考図 1 - 4 世帯主年齢別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量



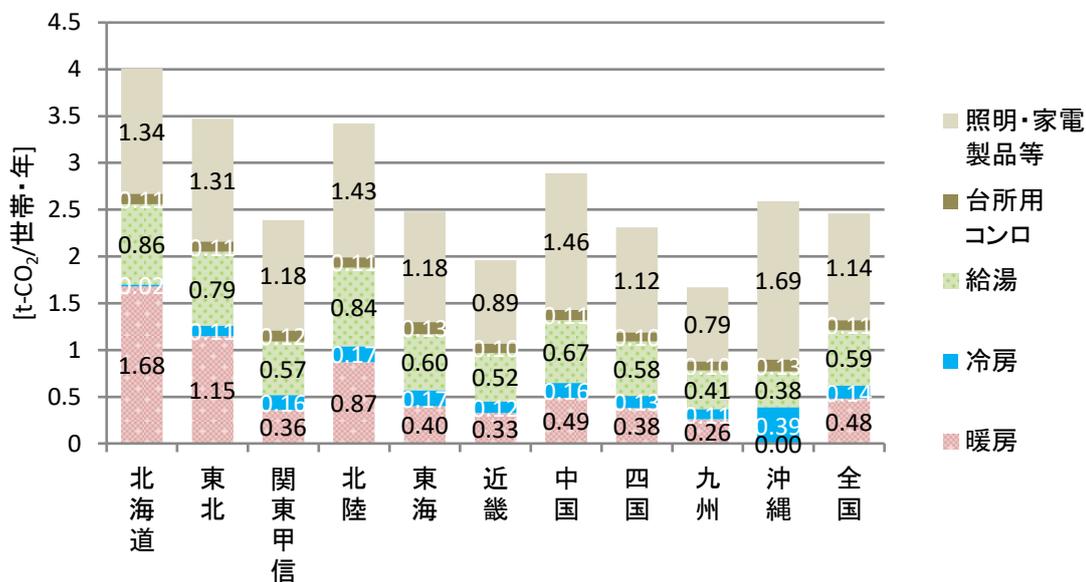
参考図 1 - 5 世帯人数別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量



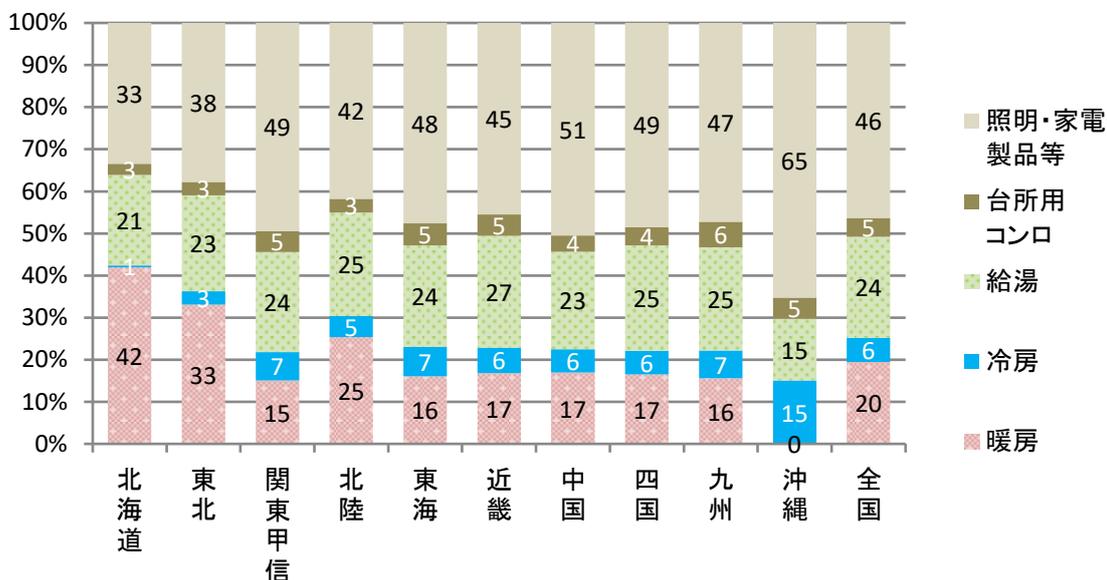
参考図 1 - 6 年間世帯収入別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

2 用途別 CO₂ 排出量等（参考）

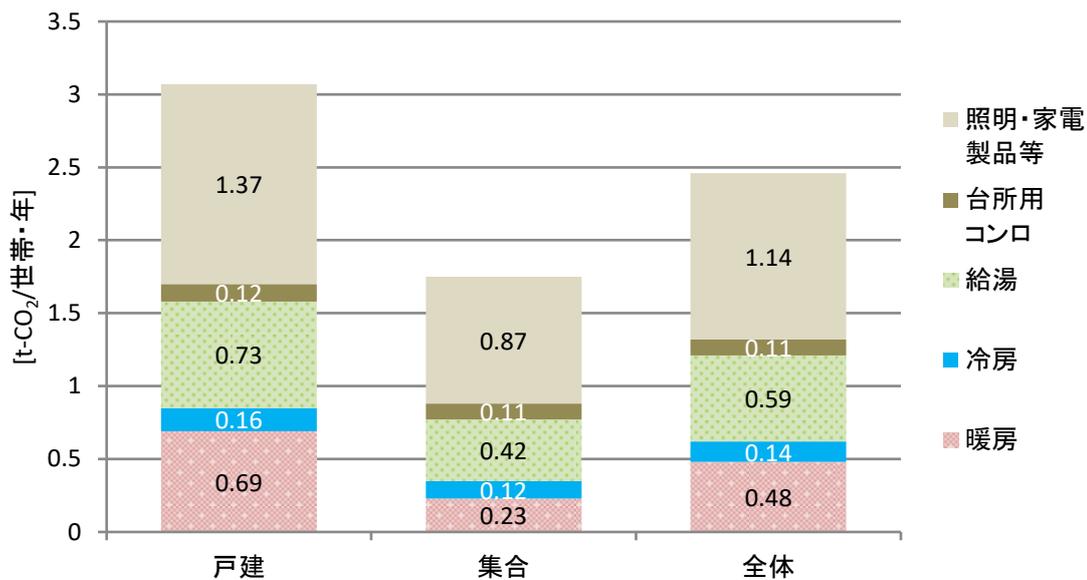
用途別 CO₂ 排出量は、温室効果ガスの排出構造の実態把握の上で重要であるが、推計値であるため、参考資料とした。



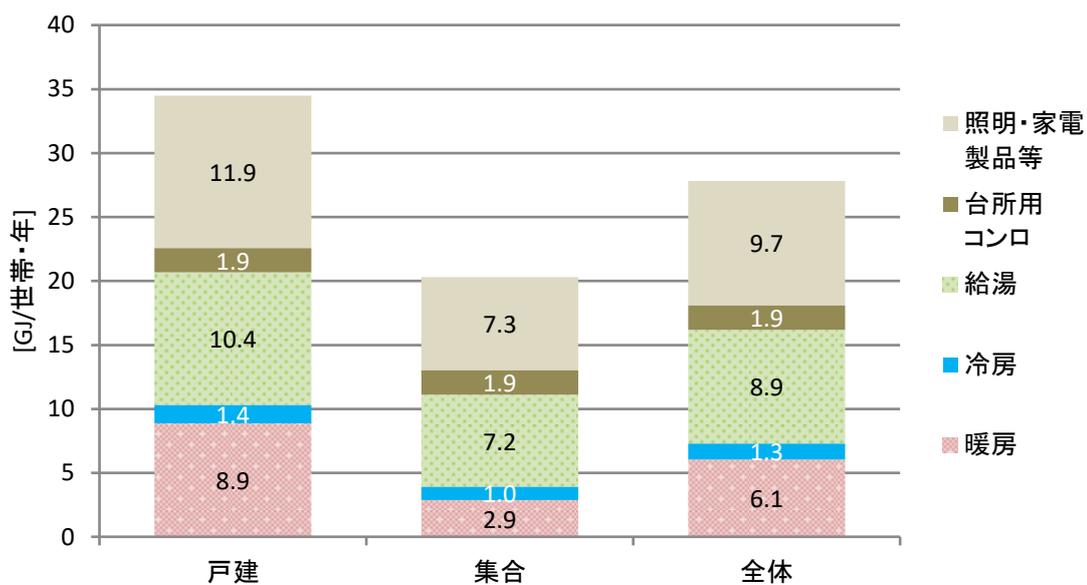
参考図 2 - 1 地方別世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出量



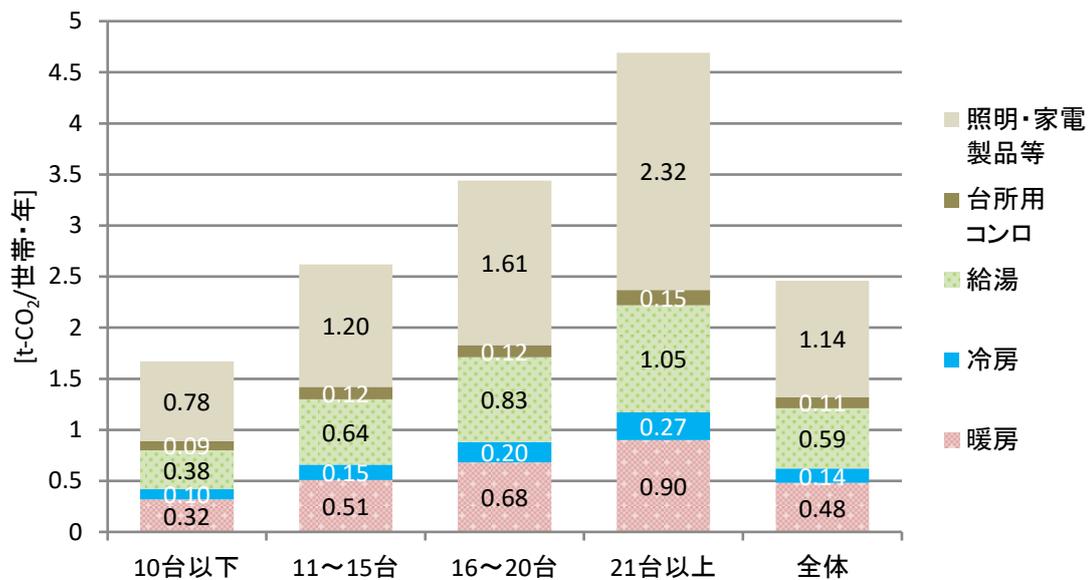
参考図 2 - 2 地方別世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出構成比



参考図 2 - 3 建て方別世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出量



参考図 2 - 4 建て方別世帯当たり年間用途別エネルギー消費量



参考図 2-5 エアコン以外の家電製品の使用台数別
世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出量

(注) エアコン以外の家電製品とは、テレビ、冷蔵庫及び 21 種類の家電製品（夏季調査票問 11）をいう。